



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

November, 1988 Ⅴ-5

1988-1989 THEME	
IP 共に歩き友となる	WALK BESIDE ME AND BE MY FRIEND
RD 核心 拡充 活発 改革	VISION VOICE VITALITY
DG 理想を追い求めよう	WE GROW OLD BY DESERTING OUR IDEALS
CP クラブコミュニケーションの輪を強めよう	LET'S MAKE OUR CLUB OPEN & FRIENDLY

EMPHASIS THIS MONTH : BF, EFの月

### 今月の聖句

あなたはわたしの敵の前で、わたしの前に宴を設け、  
 わたしのこうべに油をそそがれる。  
 わたしの杯はあふれます。  
 わたしの生きているかぎりには  
 必ず恵みといつくしみが伴うでしょう。  
 わたしはとこしえに主の宮に住むでしょう。  
 詩篇 第23篇5～6節

### Statistics(統計)

会員数	37名	ニコニコ献金	
第一例会出席者	23名	15,560円	
第二例会出席者	6名		
マークアップ	0	BF	切手 現金
出席率	62.16%	前月	8,630Pt 7,000Pt
		10月	2,000Pt 0
ゲスト&ビジター	1名	累計	10,630Pt 7,000Pt
メネット	5名		
コメント	1名	EMCファンド	87,364円

### 10月の切手提供者

掛江君、黒田君、杉浦君、鈴木君、田中君、川越君、  
 笠松君、堀君、松本君、森君、山田君、平田君

### 11月第1例会プログラム

(今月のテーマ: BF, EF)

日時	1988年11月16日(水)PM 6:30~8:30		
場所	大阪YMCA国際・社会奉仕センター		
	司会	湯浅君	
1.	開会	会長	
2.	ワイズソング	一同	
3.	聖句朗読	多田君	
4.	ゲスト紹介	会長	
5.	日々の糧		
6.	晩さん		
7.	ゲストスピーチ	「BF, EF! 何に使うの?」	
		日本区BF, EF 事業主任 川戸徳郎君	
8.	「南米の旅より帰りて」	中村隆幸君	
		—最近の南米事情—	
9.	お誕生日祝い		
10.	ニコニコ献金	ドライバー	
11.	役員会、委員会報告、YMCAニュース		
12.	閉会	会長	

### 今月の例会当番

第2班: 正司、松本、堀、湯浅、多田、瀬戸の  
 皆さん、準備、後片付けなどご協力お願いします。



平田 雅利

先日、二週間程仕事の関係にてヨーロッパに旅行にまいりました。今回は、仕事の間を縫ってピサの斜塔やフィレンツェの町を歩く機会を持ってました。ピサはフィレンツェから列車にて1時間の所で、小さな観光町です。斜塔以外には特になく、普通はローマからフィレンツェ、ミラノに行かれる時に、少しの時間立ち寄られる町の様です。今回は一泊の余裕を取る事が出来、ピサの斜塔の上にてのんびりと一時を過ごせました。塔の上へは内側に擦れ違う事がやっと出来る様な階段が頂上まで通じております。又、各フロアのベランダへは出る事ができます。

頂上も各フロアもほとんど手擦りらしい物がなく、安易に下へ落ちる恐れがあり、高度恐怖症の方などは、大変恐ろしい塔であります。(これはフィレンツェ、ベニスなどのイタリアのどこの塔でも言える事です) 国民性の違いでしょうか、日本では過度の安全性を追求し過ぎる様な気が致しますが、自分の安全は自分にて注意すれば良いという習慣なのでしょう、我々では考えられない事です。

斜塔の頂上からは長閑な赤茶色の屋根の連なるピサの町並みが一望でき遠くの山々の緑と楽しいコントラストを写し出しております。下へ降り斜塔の周りを見ますと芝生をひいた大きな公園になっており、天気も良く本当にのんびりとした一日を過ごせました。

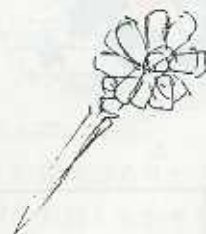
翌日フィレンツェの町を半日見物し、列車にてベニスに移動いたしました。ベニスは皆様方も行かれた方も御在いますでしょうが 118島より成り立っております。列車も車も長い橋を渡って島に到着いたします。列車の場合は映画ではお馴染みのサンタルチアステーションが終着駅であり、ヨーロッパ各国より直接インターシティ号が入ってきます。車の場合は大きな駐車場があり、そこにて車を捨てなければなりません。そこからは、車の一台もない島に入るわけですが、ベニスは島の中を177の5m程度の運河にて縦横に分かれております。又中央には大きな運河状の海があり、ここには我々のバスと同じ様な船が各停留所に止まりながら人々を運んでおります。それ以外はタクシーと言われるモーターボートとゴンドラしか乗物はありません。車のない町での生活は困らないかと思いますが、なければなりません。建設資材ゴミ集め等は手押しのリヤカーにて船の所まで持って行き運搬しております。海の水も澄み、車のない本当にすばらしい町です。

今回はイタリアやオランダ、フランスと周りましたが、各都市は石とレンガの文化だからという事もありますが、古い町並を大切に、建物の外装を修理する事は小さな事でも許可がおり、つぶす事はほとんど不可能な様です。各家は、内装のやり変えだけをやる様にして、日本の家の様にすぐに壊す事はありません。京都、奈良の町並みも同じ様に保存して行くわけにはいかない物かと感ずる次第です。

帰りに一日バリエにて、美術周りの一時を持ってました。オランジェリー美術館のモネの二つの家にて一時間程のやすらぎの時を過ごし、空路にて定刻に成田に到着し、いつもの忙しい毎日が待っておりました。

HAPPY BIRTHDAY

山村 幸明君	11. 6
桂 知良君	11. 11
横山 和子メネット	11. 13
松尾 妙子メネット	11. 19
眞嶋 克成君	11. 29



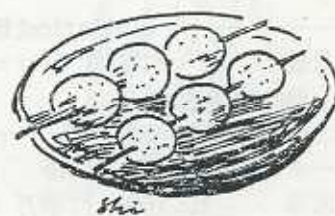
10月例会報告(オークション編)

“10個90円のたこ焼、10個450円のタコ焼”

昨日夕刻、某市立高校の先生に仕事で用があって訪問する際、多少、お腹が減って来たので(小生はなかなかいやしいのでいつも多少お腹が減っているのです)、“多少減った”という感じをうめるにはちょうどよさそうなたこ焼屋さんを校門の横に発見しました。名前は確かイケダとか書いていた様です。中に入ってみると、およそ美しいとは言えないたたみ2畳位のスペースがそこにありました。

床はむきだしのコンクリート、壁際には単行本が30冊位積み上げられた昔食堂で使っていた様なテーブルが一つ、そして丸イスがやたら多くて10席というよりも10個位並べてありました。イケダの気の良さそうなおぼさんの背中を目の前に座っているのは、小生と学生服を着た丸坊主の学生2名。

おぼさんはのんびりとたこ焼をていねいに焼きたがら私に天気の話、学生には学校の事を話しかけております。私は手に持ったたこ焼を食べ終えるとその丸イスから立ち上がり、“いくらですか”と10分位の間に多少とも親しくなった“イケダ”のおぼさんに聞くと、1舟10個で90円です。



心斎橋をちょっと東にはいった所に“味一”というおいしいと評判のタコ焼屋があります。この店はタコ焼だけでなくヤキソバ、お好み焼等がありますが、やっぱりタコ焼がメインのお店です。店の中は“イケダ”より多少広いですがカウンター席(ここもきれいとは言えない)が10席ほどの小さなお店です。店のカウンターの中にはカウン



ター越しの8名ほどの客を相手に所狭しとおやじが一人汗だくになって、まるでタコの様になるのではないかと思いつつ評判のタコ焼きを食べ終わり、テーブルに450円置きました。1舟10個450円です。

どちらがおいしかったとお考えですか？素直な方は“味一”ちょっとへソの曲がった人は“イケダ”とお考えになられるはずです。両方ともおいしかったのです。“イケダ”では、たこはどこにあったのかなと思っている間に私の胃袋に入ってしまう。かたや“味一”は表のメリケンコを突きやぶってタコのぶつ切りが見え、私の口の中でカリコリと音をたてんばかりに食道、そして胃袋へと落ちていきます。

なぜ両方ともおいしかったのでしょうか。“イケダのおばさん”のほのほのとした人柄が“味一”の景気の良い礼儀

正しさがそれぞれのたこ焼(タコ焼)に絶妙の何にもかえがたいスパイスとなって心のこもった、たこ焼(タコ焼)であったのです。

今回のオークションでは、多数のY'Sの方々がいろいろな品物を持ち寄って下さいました。Y'Sの皆様それぞれの真心のこもった品物ばかりです。オークションでの思い出と感謝の気持ちをもって末永く大事に使いたいものです。

今回のオークション、みなさまのご協力を持ちまして75,000円、堂島のYMCAに献金させていただくことができました。ご協力、誠にありがとうございました。最後になりましたが、アシスタントの藤本兄、感謝。

1988, 10月

ドライバー マッチャン

## IBC WORLD NETWORK

### ワイズ・マンガ

#### —国際大会特集—

現国際会長L.G.ウィンバーグから、夏の京都大会のお礼とともにマンガ本が到着しました。このマンガは大会に参加した北欧の代表団の一員、オーレ・ルードグレン(元Y主事)の作品です。北欧ではこの大会のイラスト・マンガ本を販売して、タイム・オブ・ファースト(TOF)の基金にするそうです。

シリーズの一部を掲載しますので、興味のある方は全シリーズを御覧になり、TOFに献金の御協力をお願いします。(谷川)

This is to express gratitude to friends in Y's Men International and to strengthen the aid by Time of Fast.

この発表は  
Y's Men Internationalの  
1年間活動の励みとして  
Time of Fastの援助金を  
増進させることと決定した。

Copyright © 1988 LINDA WENGBERG, Y.M.C.A. SWEDEN 1988



A universal fraternity



Here are old friends 親しい古い友達



The Grand Opening 本大会の開始

## YMCAニュース

### 留学生エイドバザー

来る11月26日(土)今年第3回目を迎える留学生エイドバザーを行います。

### 〈リサイクル運動〉11月14日~11月26日

御家庭でねむっているもので、日本の冬の寒さを防ぐのに役立つもの。(例 毛布、掛け布団、電気ごたつ、電気ストーブなど)

### 〈バザー献品〉11月26日(土)1:00~

今年は缶詰など食料品を安く仕入れて事前販売を計画。

このバザーで得られた収益金は留学生の奨学金として使わせて頂きます。

※献品及び家に残っている紙袋、スーパーのビニール袋がありましたら、11月例会でご提供下さい。

### YMCA YWCA世界祈祷会

日時 1988年11月14日(月)  
午後6時30分~8時  
場所 大阪YMCA会館 10階チャペル  
主題 「神の選ばれた者は」  
奨励 在日大韓キリスト教会異教会  
ジョン・マッキントッシュ牧師  
聖歌隊 大阪YMCA教職員混声合唱団



# THE CENTENNIAL

メネット便り

メネット会

平田 由喜子

10月11日、空も晴れわたり遠足にでも出掛けたい様な気分の中、阪急山田駅に集合して頂き、すがすがしい空気を吸い乍ら歩いて14~15分我が家に到着致しました。

ワイワイ、ガヤガヤとおしゃべりに始まり、谷川メネットに持って来て頂いた十勝ワイズのじゃがいもを見せて頂きましたが、見るからに美味しそうで、まだ泥の一杯ついている姿はまさしくじゃがいもという感じでした。残念乍らセンテニアルのメンバーの方々のお宅がそれぞれに離れていますので、このじゃがいもをまとめて買うのには、ちょっと無理かなという意見でした。次に中間の会計報告と韓国大邱YMCA合唱団の件についてお話し、交歓会の出席者の確認をしました。当日の交歓会では、どの様な形で交流を持てばいいのかという事でしたが、言葉の通じない間では身振り手振りとスマイルしかない様です。

以前から出ていたお話ですが、ストッキングやお茶を買って頂いた時に収益金を僅かでも何かにお役立てして頂くという意見がありまして、相談の結果、留学生の方々の為に使って頂く事になりました。その名も少々名前負けしそうですが、センテニアルメネット留学生基金(CMAF)という立派な呼び名に決まりました。少しの張り合いと楽しみを持って元気に参りましょう。

出席者 黒田、佐藤、柴田

田中、谷川、森、平田、各メネット

杉浦 眞紀子君 ビデオ楽しみました。大会に行けなかったけど、雰囲気がよく分かりました。

鈴木 謙介君・美藤メネット 森庄司兄の大変なお骨折りの、大会ビデオ鑑賞を感謝して。

谷川 寛君 森さんの“国際大会のビデオ”なつかしく見ました。感謝。

森 庄司君 ゲストの御来訪ありがとうございました。又のお越しをおまちしております。

山村 幸明君 楽しい国際大会のビデオに感謝。森さんありがとう。



## ニコニコメッセージ

### 10月第1例会より

- 掛江 康一君 国際大会のビデオ楽しかったです。会場の雰囲気が良く分かりました。
- 笠松 康彦君 オークションを始めて経験しました。和気あいあいの中にどんどん決まっていくなにびっくりしました。温かい心持を嬉しく思いました。
- 河野 正義君 国際大会のビデオ、森さん大変ご苦労様でした。